

第7回 常陸大宮大賞決定

本市の知名度・イメージを向上させ「元気なまち常陸大宮づくり」につながる取り組みを行っている個人・団体を表彰する「常陸大宮大賞」の第7回目の受賞者が決定しました。

本年度の受賞者は、全国規模以上のスポーツ大会に出場し、市民に活力と元気を与えるすばらしい成績を収められた次の3名の方々です。受賞者には、1月5日の「令和5年新年賀詞交歓会」の席上で、鈴木市長から西の内紙で作られた賞状と市産材のケヤキに奥久慈漆が塗られた記念のカップが手渡されました。

3名の皆さん、受賞おめでとうございます。



▲(前列左から)仲田 光穂さん、鈴木市長、中郡 陸さん、坪井 優奈さん
(後列左から)仲田さん推薦者の仲田 真依子さん、小野教育長、武石市議会議員長

受賞者氏名 (敬称略)	主な功績
	詳 細
なかた みほ 仲田 光穂 (市内出身)	第31回IAU100km世界選手権大会 ・団体 銅メダル ・個人6位(日本人トップ) 8月にドイツで開催された100kmを走るウルトラマラソンの世界選手権に日本代表として出場し、各国の上位3人の合計タイムで争う女子団体で銅メダルを獲得。個人でも日本勢最高位の6位入賞という輝かしい成績を収めました。
ちゅうぐん りく 中郡 陸	第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ国体」陸上競技 ・200m 第1位(大会新記録) ・100m 第1位 栃木県で開催された「全国障害者スポーツ大会」陸上競技に茨城県代表として出場し、100m・200mの2種目で、どちらも第1位という輝かしい成績を収めました。
つばい ゆうな 坪井 優奈	第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ国体」フライングディスク競技 ・アキュラシーディスリット・ファイブ 第2位 ・ディスタンスレディース・スタンディング 第2位 栃木県で開催された「全国障害者スポーツ大会」フライングディスク競技に茨城県代表として出場し、アキュラシー(ディスクを輪の中に入れる競技)とディスタンス(距離を競う競技)の2種目で、どちらも第2位という輝かしい成績を収めました。